

平成29年度京都府原子力総合防災訓練等による課題検証等について

平成29年度京都府原子力総合防災訓練及び広域避難調整会議（府内・府外避難）を開催し、昨年度の広域避難における課題検証等を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 訓練等の実施

- (1) 京都府原子力総合防災訓練 平成29年11月12日（日）綾部市中央公民館 ほか
- (2) 避難先との広域調整会議 ① 府内避難先会議 平成30年1月25日（木）
② 府外避難先会議（兵庫県、徳島県） 平成30年1月31日（水）、3月13日（火）

2 平成30年度訓練等における見直し等

【一時集結場所】

- (1) 住民の一時移転（避難）指示までの屋内退避及び避難方法の周知徹底
- (2) 安定ヨウ素剤服用効果等の周知

- 一時集結場所における受付体制の再検討（住民が集中した際の対策）
- 避難手帳の作成・配布による周知
 - ・原子力災害時の避難等の考え方
 - ・安定ヨウ素剤の服用効果等
 - ・屋内退避の重要性とポイント
 - ・避難退城時検査（検査と通過証）

(3) 避難車両移動状況等の把握

- 検査場所情報班、府・関係市町対策本部間の情報連絡体制の検討と通信訓練による検証
- 避難先市町等への連絡員派遣（避難バス出発状況の避難先での取りまとめ）
- 以下(4)以降の項目を含めた検査場所人員体制の再検討

(4) 検査待車両による会場内渋滞解消

- 検査場所で乗り継ぎする際の避難者の乗換バスへの誘導等
- 検査場所内で渋滞が発生した際の更なる渋滞解消策の検討（近隣の検査場所候補地の開設）

(5) 通過証発行事務の見直し

- 通過証控え（府・市町）による広域避難先からの照会（避難住民の検査受確認）
- 関係市町独自様式（安定ヨウ素剤問診票を含む。）と通過証様式の統一。
- 避難先での避難者名簿作成方法（通過証様式への項目追加を含む。）の検討。

(6) 個人体表面汚染検査の効率化

- 手荷物検査時のプライバートが守れるエリア（仕切りベースの設置等）の検討
- ゲートモニター通過時の注意等、検査に際しての注意事項の周知（避難手帳記載事項としても検討）

(7) 広域避難先との受入時の具体的な調整

- 広域避難受入の実動訓練に向けた課題解消と訓練の実施